



上向台小だより

2月号
西東京市立上向台小学校
令和3年1月29日

<http://www.nishitokyo.ed.jp/e-kamimukoudai>



複雑な状況変化の中で

副校長 山本 英男

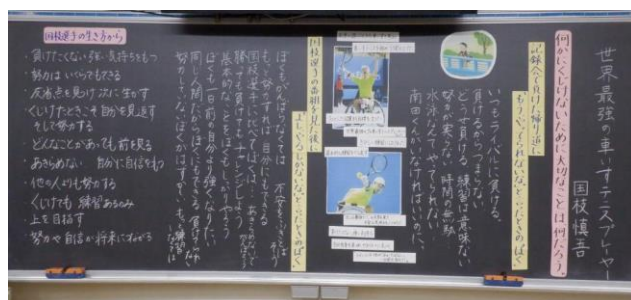
1月は『行く』、2月は『逃げる』、3月は『去る』
と言いますが、月日のたつのは早く、本当にあっという
間に1月は過ぎたように思います。

学校では、書き初め展がありました。



6年生の書き初め

また、1月23日(土)には、4校時に道徳授業地区
公開講座を行いました。



5年生の授業

今回は緊急事態宣言下のため、保護者の皆様にどちら
もご覧いただくことができなかつたのが本当に残念です。
しかし、こういった状況変化の中でも、学校は「目的」
をもう一度見直し、「価値」を見だし、指導を行い、
児童たちも応えています。

例えば、書き初め。年始に心を落ち着かせ、文字に向
き合い、集中して取り組む活動は大切だと考え、コロナ
禍の中で、どうすれば実施できるか知恵を絞りました。

次に道徳授業地区公開講座。

大切にしたい価値は教育目標の「自分につよさ」。

今年度の道徳教育の重点内容項目【希望と勇気、努力
と強い意志】をテーマにした授業を行い、HPにアップ
し、保護者の皆様と出来るだけ共有できるようにしまし
た。

今年度より完全実施となった学習指導要領の解説には、
次のような記述があります。

学校教育には、子供たちが様々な変化に積極的に
向き合い、
～中略～
複雑な状況変化の中で目的を再構築することがで
きるようにすることが求められている。

今まさに、コロナ禍の中、複雑な状況変化が起こって
います。教職員がまず、「目的を再構築」することによっ
て、子どもたちにも「目的」や「価値」を再構築しよう
という指導ができると考えます。

さて、話は少し変わりますが、私の最近の仕事の日課
として、「子どもたちの靴箱の靴をきれいにそろえる」こ
とをやっています。747人全員です。時間は20分弱か
かります。

「やろう!」と思う「目的」がもちろんありました。最
初は「目的」があいまいだったので、ただの仕事でした
が、しかし、いざ試してみると様々な発見が!!

- ① 綺麗にそろった靴箱を見るととても気持ち良い。
- ② 靴箱には、名前が貼ってあるので、児童の名前が覚
えられる。(子どもの顔の記憶が蘇る。)
- ③ 左右逆だったり、ひっくり返って入っている靴を見
て、持ち主の子どもの慌てぶりなどの心情や性格が
伝わってきます。「後でどんな様子かクラスまで見
に行こう。」と授業観察の楽しみも増えます。長靴の置
き方一つにも個性があります。

「靴箱の靴をそろえる」という一つの行動ですが、私の
目的は様々なものになってきました。私にとって20
分はとても大切な時間になっています。

最近、きれいにそろえている子どもが増えてきました。
縄跳びをきれいに置いているのも発見します。うれし
い限りです。

さて、子どもたちや私は、状況変化の中で『目的の
再構築』ができているのでしょうか。

2月の行事予定



日	曜	行事等
1	月	5時間授業
2	火	B6時間授業 なわとび週間終
5	金	安全指導
8	月	委員会活動
9	火	B6時間授業
11	火	建国記念日
12	金	フレンドタイム
13	土	土曜授業 入学手続日(11:00~12:00)
15	月	クラブ活動 クラブ見学3年
16	火	B6時間授業
18	木	社会科見学(3年)
22	月	フレンドタイム クラブ活動
23	火	天皇誕生日
25	木	卒業遠足(6年)
27	土	土曜授業



※給食費の引き落としは、2月で最後になります。

口座へのご入金をお願いします。

※保護者会の予定は以下の通りです。

3月5日(金) 1・2・3年 14時～

4・5・6年 15時～

※上記のほかに、予告なしの避難訓練があります。

大根のたくあんづけ 2年生

2年生は、生活科でいろいろな野菜や花を育ててきました。その中の取り組みの一つで、大根を育てました。地域協力者の土方さんと吉田さんに指導してもらいながら、9月5日に、仲良し農園に青首大根とたくあん大根の種を植え、一か月後の10月5日に大根の苗の間引きを行いました。

2か月後の12月5日に、大根の収穫を行いました。なかなか抜けない大根に、「農家の人は大変だね。」と話している児童もいました。

学校に持ち帰り、たくあん大根は、保護者の方に手伝ってもらいながら、洗って、干し、12月21日に、大根をみんなで漬けました。

2月の下旬頃が食べ頃だそうなので、今からどんな味に漬かっているか楽しみです。

2月の生活目標

生活指導部

「ていねいな言葉づかいをしよう」

・礼儀正しい言葉づかいをしよう

言葉の使い方によって、相手に与える印象は大きく変わってきます。互いに気持ちよく生活をするためには、場面や相手に応じて使う言葉を変えていかなければいけません。

学校では機会をとらえて、思いやりのある言葉づかいや、礼儀正しい言葉づかいを指導しています。

ご家庭におかれましても、日頃から場面に応じた正しい言葉づかいができるようにご指導ください。

あいさつ運動について 生活指導部

今年度はコロナの感染予防を意識しながら各学年で工夫しながらあいさつ運動に取り組みました。

今月は4年生があいさつ運動に取り組みます。一年で最も寒さが厳しい季節ですが、元気よく自分から挨拶をして、気持ちの良い一日のスタートが切れるようにして欲しいと思います。

だんだんと自分から挨拶できる子が増えてきています。

最高学年における

5年生

4月と比べ、心も体も大きく成長した5年生。5年生になって始まった委員会活動では、自分の仕事に責任をもち、意欲的に取り組む様子が見られています。下級生の手本になれるように日々意識しながら、自分のすべきことにきちんと取り組むことを通して、高学年としての自覚を徐々に高めてきました。

「自ら進んで学ぶ」「自ら進んできまりを守る」「自ら進んであいさつする」「自ら進んで人のために働く」。そういった姿が多く見られるようになってきています。

3学期は、5年生のまとめをする時期であるとともに、6年生に向けての準備をする時期でもあります。今の6年生の姿から学び、上小のよい伝統をしっかりと受け継ぐことのできる最高学年を目指して、頑張っていきます。